USB キャプチャボックス

PC-MV5/U2

ユーザーズマニュアル

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品を取り扱う際に特に注意してすべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... 次へ に続くページは、次にどこのページへ進めば良いかを記しています。

文中の用語表記

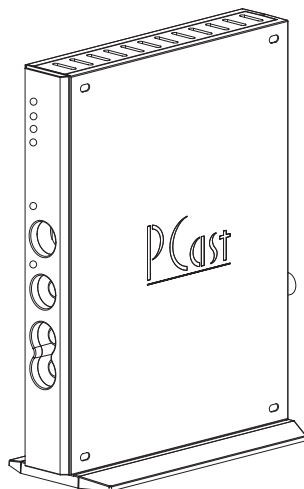
・本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
 A:フロッピードライブ
 C:ハードディスク
 E:CD-ROMドライブ
・文中[ ]で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。
・文中< >で囲んだ名称は、キーボード上のキーを表しています。(例)<Enter>
・Microsoft Windows Millennium EditionをWindowsMeと表記しています。
・Microsoft Windows 98 Second EditionをWindows98SEと表記しています。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■ 本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■ 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(または役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可(または役務取引許可)が必要です。
■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■ 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

使ってみよう

本書では、本製品の操作例を以下のページに記載しています。

⚠注意 本製品の操作は、本製品のセットアップと添付ソフトのインストールが終わってから行ってください。 セットアップやインストール前では操作できません。

メモ 本書で紹介している操作の他にも、様々な操作を行うことができます。詳しくは、各ソフトウェアのPDF ファイルやヘルプを参照してください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容（例：感電注意）が描かれています。
	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：分解禁止）
	●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容（例：プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

警告

本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。

本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。

火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。

さわってけがをする恐れがあります。

禁止

濡れた手で本製品に触れないでください。

電源プラグがACコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。
また、ACコンセントに接続されていなくても本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにパソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く

本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、パソコンの電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。

火災になったり、感電・故障する恐れがあります。

強制

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

禁止

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止

本製品の上に物を置かないでください。

傷がついたり、故障の原因となります。

禁止

シンナー・ベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。

本製品のよごれは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。

人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失・破損させる恐れがあります。

強制

パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各マニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

強制

各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。
各接続コネクタには手を触れないでください。

故障の原因となります。

強制

本製品の取り付け／取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のデータをすべて他のメディア（MOディスク、フロッピーディスク等）にバックアップしてください。

誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

禁止

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

・強い磁界が発生するところ
・静電気が発生するところ
・ 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
　→故障の原因となります。

・振動が発生するところ
　→けが、故障、破損の原因となります。

・平らでないところ
　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。

・直射日光が当たるところ
・火気の周辺、または熱気のこもるところ
　→故障や変形の原因となります。

・漏電または漏水の危険があるところ
　→故障や感電の原因となります。

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

目 次

1 はじめに

本製品を使用する前に知っておいていただきたい事を説明しています。

特長

● 高ビットレートでの録画可能
USB2.0接続の場合、最大15Mbpsで録画可能です（USB1.1接続の場合は、最大6.5Mbpsになります）。

● 高レスポンス
チャンネル切替や録画のスタート/ストップもボタンを押してから1秒以内に動作します。

● ステレオ/2ヶ国語対応TVチューナー搭載
本製品に搭載のTVチューナーでステレオ/2ヶ国語の音声を楽しむことができます。

● ハードウェアMPEGエンコードエンジン搭載
MPEG1/MPEG2圧縮を本製品で行うため、パソコンに負担をかけずコマ落ちのない録画ができます。

● 追いかけ再生機能（タイムシフト）搭載（WindowsXP/2000のみ）
追いかけ再生機能（タイムシフト）により、見逃したシーンを後から見ることができます。

● iEPG機能搭載
インターネット上の番組表を利用して、簡単に録画できます。

● reserMail同梱
外出先から携帯電話（iモードまたはJ-SKYまたはEZweb対応機種に限る）から録画予約できます（株式会社アイラテの有料サービスです）。

● ライティングソフト機能付編集ソフト同梱
CMカットやDVDオーサリングなどの編集が可能です。

● アンテナ分配器、ケーブル同梱
すぐに使えるようにアンテナ分配器、ケーブルを同梱しています。

DMA設定

録画時などのコマ落ちを減少させるため、ハードディスクがDMA転送（*）をするように設定します。

* CPUを介さずにアクセスする高速な転送方式

※パソコンの機種によってはDMA転送に対応していないものもあります。パソコンのマニュアルを参照してください。

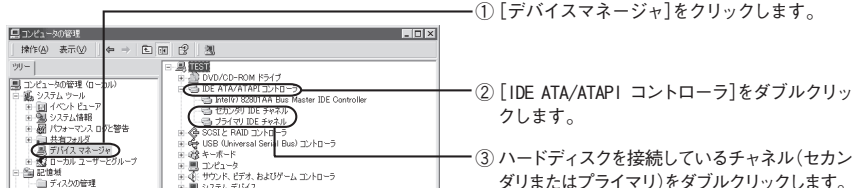
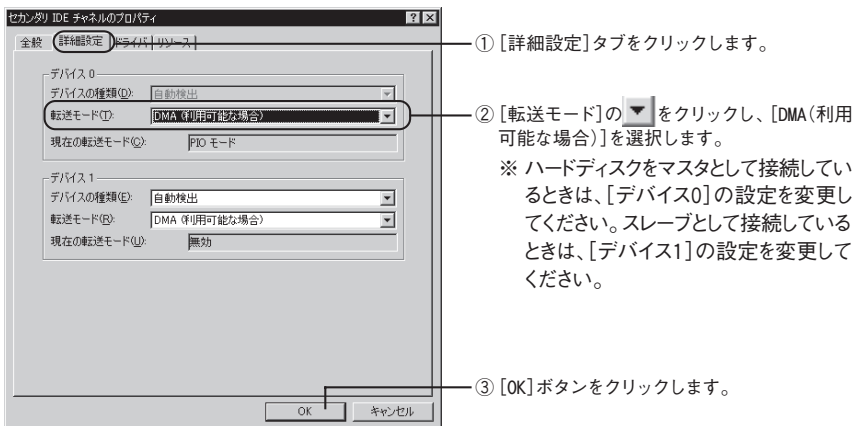
※ PC98-NXシリーズをお使いのときは、次の操作をする前にCyberTrio-NXをアドバンストモードに変更してください。

WindowsXP/2000の場合

1 デスクトップ画面の［マイ コンピュータ］アイコンにマウスのカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックします。

2 メニューが表示されたら［管理］をクリックします。

次のページへ続く

3

4

5 メッセージに従ってシステムを再起動します。

⚠注意 パソコンの機種によっては、DMA転送に非対応で、ハードディスクのデータが正しく読み出せないことがあります。その場合は、上記の[転送モード]を[PIOモード]に設定してください。

WindowsMe/98SEの場合

1 [マイ コンピュータ]アイコンにマウスカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックします。

2 表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。

3 [システムのプロパティ]ダイアログボックスが表示されたら、[デバイス マネージャ]タブをクリックします。

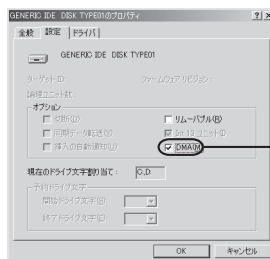
4 [ディスク ドライブ]をダブルクリックします。

5 お使いのハードディスクをダブルクリックします。

6 [(お使いのハードディスク)のプロパティ]が表示されたら、[設定]タブをクリックします。

7 ［□ DMA］をクリックしてチェックマーク（✓）を付けます。

DMA転送に対応していない機種では、［□ DMA］のチェックボックスがないかグレー表示になっています。

8 ［OK］ボタンをクリックし、メッセージに従ってシステムを再起動します。

⚠注意 お使いのパソコンによっては、DMA転送に設定を変更すると、読み込みが正常にできない、Windowsが正常に起動しないなどの現象が起こることがあります。お使いの環境がDMA転送に対応しているかどうかはパソコンメーカーにご確認ください。このようなときはDMAのチェックボックスのチェックマーク（✓）を外してください。Windowsが起動しない場合は、「困ったときは」の「DMAを設定後、Windowsが起動しない」（P42）を参照してDMAの設定を解除してください。

作業のながれ

次の手順で作業を進めてください。

本製品を壁のアンテナ端子やをAV機器と接続する
【別紙「セットアップシート」】

▼

周辺機器→パソコンの順に電源をONにする

▼

付属のユーティリティCDをCD-ROMドライブにセットする
【別紙「セットアップシート」】

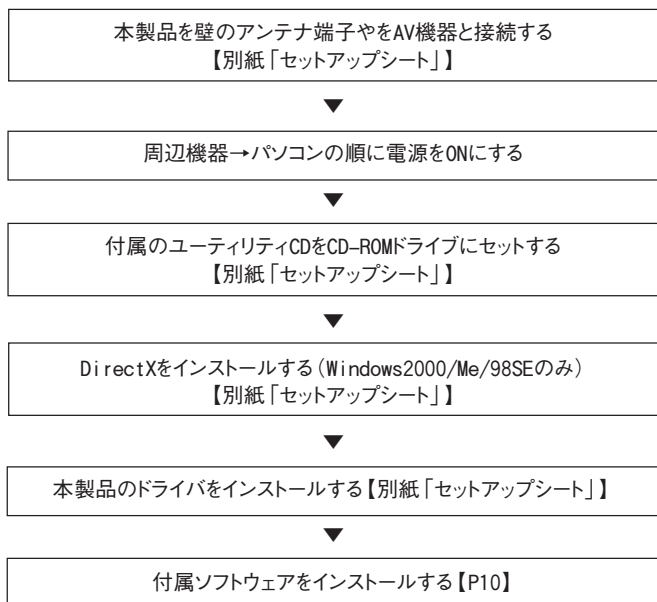
▼

DirectXをインストールする（Windows2000/Me/98SEのみ）
【別紙「セットアップシート」】

▼

本製品のドライバをインストールする【別紙「セットアップシート」】

▼

付属ソフトウェアをインストールする【P10】

2 付属ソフトウェア

この章では、付属ソフトウェアについての説明します。

ソフトウェアの概要

本製品には、次の5種類のソフトウェアが付属しています。

・ WinDVR .... テレビを見たり、録画、予約、再生するのに必要なソフトウェアです。【P11】
・ reserMail .... 携帯電話や遠隔地からインターネットを使用して録画予約できます。【P15】
・ VideoStudio6 SE DVD .... デジタルビデオからの画像の取り込みと編集が可能です。【P18】
・ PhotoImpact 7 SE .... 静止画の編集を行うソフトウェアです。【P20】
・ Cool3D 3.0 SE .... 立体のタイトルを作成するソフトウェアです【P21】

「WinDVR」の操作方法や製品情報は、下記InterVideo Japan Inc. ユーザーサポートまでお問い合わせください。

お問い合わせ先　　InterVideo Japan Inc. ユーザーサポート

電話: 03-5447-0576
受付時間　月～金　9:30～12:00/13:30～17:00(祝祭日、夏期・年末特定休業日を除く)
FAX: 03-5447-6689
インターネット:　http://www.intervideo.co.jp/
E-MAIL:　support@intervideo.co.jp

※株式会社バッファローでは、「WinDVR」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

「reserMail」の操作方法や製品情報は、下記エイディシーテクノロジー株式会社までお問い合わせください。

お問い合わせ先　　エイディシーテクノロジー株式会社

E-Mail:　support@epoint.co.jp(reserMailに関するお問い合わせ)
info@irate.co.jp(EPGサイトに関するお問い合わせ)

※株式会社バッファローでは、「reserMail」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

「VideoStudio6 SE DVD」、「PhotoImpact 7 SE」、「Cool 3D 3.0 SE」の操作方法や製品情報は、下記ユーリードシステムズ株式会社までお問い合わせください。

お問い合わせ先　　ユーリードシステムズ株式会社

電話: 03-5491-5662
受付時間　10:00～12:00/13:00～17:00(土曜、日曜、祝日、年末年始はお休みです。)
インターネット:　http://www.ulead.co.jp/
E-mail:　support@ulead.co.jp

※株式会社バッファローでは、「VideoStudio6 SE DVD」、「PhotoImpact 7 SE」、「Cool 3D 3.0 SE」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

WinDVR

テレビの映像を見たり、録画をするためにはWinDVRをインストールする必要があります。

メモ WinDVRの詳しい使いかたは、WinDVRのヘルプファイルを参照してください。

WinDVRでできること

● テレビの映像を見る
テレビの映像を見ることができます。

● 録画
テレビの映像を録画して、MPEG-2フォーマットで保存できます。

● 録画予約
お気に入りの番組を録画予約することが可能です。

● タイムシフト(WindowsXP/2000のみ)
録画中のものでも一時停止したり、巻き戻して再生できます。

● EPG
インターネットの番組ガイドを利用した録画予約ができます。

● 静止画のキャプチャ
テレビの映像などから静止画をキャプチャできます。

● DV機器からの取りこみ
DV機器から映像をキャプチャすることができます(WindowsXPの場合は、ServicePack1のインストールが必要です)。

インストール手順

WinDVRをインストールします。

注意 Windows2000をお使いの場合は、半角文字のユーザー名でログインしてください。全角文字のユーザー名(例:メルコ)でログインした場合、インストールできません。

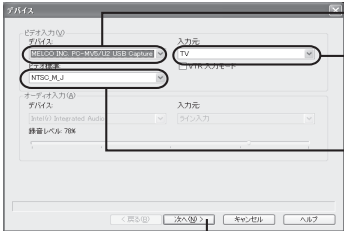
1 本製品に添付のユーティリティCDをセットします。

自動的に簡単セットアップの画面が表示されます。表示されない場合は、ユーティリティCD内の アイコン(EasySetup.exe)をダブルクリックしてください。

2 [WinDVRのインストール]を選択し、[開始]をクリックします。

3 画面に表示されるメッセージに従って、WinDVRをインストールします。

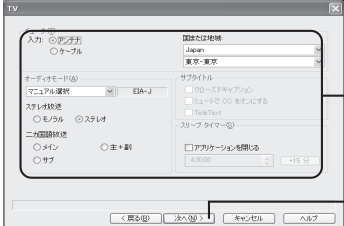
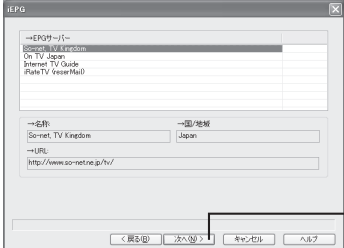
メモ インストールの途中で以下の画面が表示されます。この場合、名前・所属・シリアル番号を入力し、[次へ]をクリックしてください。シリアル番号は、CD-ROMケースの表面に記載されている文字列です。

WinDVRの起動

⚠注意 WinDVRを起動するときは、本製品を接続しておいてください。また、WinDVRの起動中に本製品を取り外さないでください。

[スタート]－[(すべての)プログラム]－[InterVideo WinDVR]－[InterVideo WinDVR]と選択します。

初めて起動した時の設定

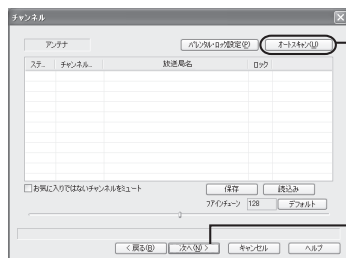
初めてWinDVRを起動したときに手順1の画面が表示されます。ここで、テレビチャンネルの設定を行いますので、以下の手順に従って設定してください。

1 ビデオ入力、オーディオ入力の設定を行います。

2 TVチューナーの設定を行います。

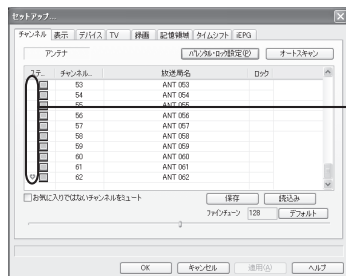
3 iEPGの設定を行います。

メモ お好きなiEPGサイトがある場合は、お好きなサイトを選択してから[次へ]をクリックしてください。

次のページへ続く

3 チャンネルの設定を行います。

メモ 表示された放送局名を変更したい場合は、変更したい放送局名をダブルクリックして、設定したい放送局名を入力してください。

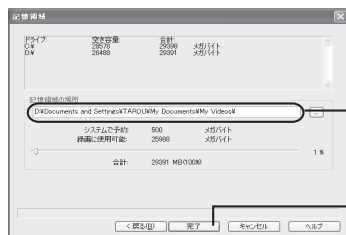
チャンネルが検出されない場合

設定するチャンネルの「ステータス」をクリックし、✚を付けます。

この部分をクリックし、✚をつけます。

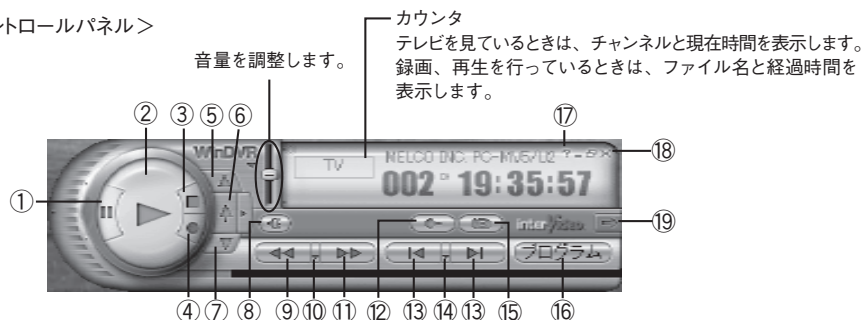
4 保存場所の設定を行います。

以上で設定は完了です。

2
付属ソフトウェア

次のページへ続く

WinDVRの使いかた

WinDVRの基本的な操作方法を説明します。

メモ 詳しい操作方法はWinDVRのヘルプを参照してください。

（1） [一時停止] ボタン .... 一時停止し、タイムシフトを開始します。

（2） [再生] ボタン .... 録画した映像を再生します。

（3） [停止] ボタン .... 再生、録画、タイムシフトなどを停止します。

（4） [録画] ボタン .... 録画を開始し、映像をMPEGフォーマットで保存します。

（5） [チャンネルアップ] ボタン ...... チャンネルを変更します。

（6） [最後のチャンネル] ボタン ..... 最後に変更したチャンネルに変更します。

（7） [チャンネルダウン] ボタン .... チャンネルを変更します。

（8） [ミュート] ボタン .... オーディオのをON/OFFを切り替えます。

（9） [巻き戻し] ボタン .... 巻き戻しします。TVモードでは使用できません。

（10） [再生スピード] ボタン .... 早送りや巻き戻しの速度を調節できます。

（11） [早送り] ボタン .... 早送りします。TVモードでは使用できません。

（12） [ズームとパン] ボタン ... ズームインして、パン操作ができます。

（13） .... 前や次のチャプターに進みます（再生時のみ使用できます）。

（14） [チャプターリスト] ボタン .... 再生リストを表示します。

（15） [静止画像ｷｬﾌﾟﾁｬ] ボタン . 現在表示されている映像の静止画をｷｬﾌﾟﾁｬします。

（16） [プログラム] ボタン .. 再生リストを表示します。

（17） [ヘルプ] ボタン .... ヘルプを表示します。

（18） .... ウィンドウを最小化、最大化したり、閉じたりできます。

（19） [サブパネル] ボタン .... サブウィンドウを表示します。

アンインストール

アンインストールするときは、コントロールパネルの[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。その後、[InterVideo WinDVR]を選択して[追加と削除]をクリックします。

reserMail

reserMailは、インターネットを使用して遠隔地からの録画予約が行えるソフトウェアです。

⚠注意 reserMailを使用するには、パソコンがインターネットに接続できる環境が必要です。また、一定間隔でインターネット上の予約情報を確認するため、常にパソコンの電源をONにしておく必要があります。

メモ
・reserMailの詳しい使いかたは、reserMailのヘルプを参照してください。
・reserMailのインストール、アンインストールはWinDVRのインストール、アンインストールと同時に行われます。

reserMailでできること

● 携帯電話からの録画予約
iモードまたはJ-SKYまたはEZweb対応の携帯電話から録画予約が行えます。

● インターネットからの録画予約
本製品を取り付けたパソコンはもちろん、他のパソコンからでも、インターネットの番組ガイドを利用した録画予約ができます。

reserMailの起動

[スタート]－[(すべての)プログラム]－[InterVideo WinDVR]－[reserMail]と選択します。

初めてお使いになるときは

reserMailを使用するには、ユーザ登録が必要になります。ユーザ登録が完了すると、IDとパスワードがメールで送られてきます。以下の手順でユーザー登録してください。

1 **[スタート]－[(すべての)プログラム]－[InterVideo WinDVR]－[reserMail]と選択します。**

2 **[新規ユーザー]をクリックします。**

以降は画面に従ってユーザ登録してください。ユーザ登録が完了したらreserMailの設定を行ってください。

reserMailの設定

reserMailの設定は、以下の手順で行います。この手順で「録画予約を確認する時間間隔」や「録画予約確認のメールの送付先」などの設定が行えます。

1 **[スタート]－[(すべての)プログラム]－[InterVideo WinDVR]－[reserMail]と選択します。**

次のページへ続く

2

3 ［設定］をクリックします

4 設定内容を入力し、［設定］をクリックします。

5 ［閉じる］をクリックします。

以上でreserMailの設定は完了です。

放送局（テレビ局）名の設定

録画予約をするためには、WinDVRの放送局名の設定が必要です。詳しくは、reserMailのヘルプの「WinDVRでreserMailをご利用になるとき」を参照して、設定してください。

⚠注意
- 正しく設定しないと正常に録画予約できません。必ず設定してください。
- iEPG(P33)をお使いになると、テレビ局名が変更されることがあります。このときは、再度設定してください。

携帯電話の録画予約設定

携帯電話から録画予約する場合、以下の手順で録画予約設定してください。

各携帯電話からの番組予約サービスは有料（※）です。あらかじめご了承ください。
番組情報の閲覧は無料になります。また、パソコンからの番組予約は、無料でご使用いただけます。
※株式会社アイラテ（http://www.irate.tv/）の有料サービスです。

■ｉモード対応機種

1 ［iMenu］→［メニューリスト］→［テレビ/ラジオ/雑誌］→［テレビ番組情報］→［iテレビ/番組サーチ］を選択します。

「iテレビ」のトップ画面が表示されます。

2 ［メンバーページ］→［録画予約の設定］を選択します。

3 表示された画面をよく読んで、IDとパスワードを入力し、［登録］をクリックします。

以上で録画予約設定は完了です。

次のページへ続く

■ J-SKY対応機種

1 [J-スカイメイン]→[天気ニュース・メディア]→[TV]→[アイラテ]を選択します。

「アイラテ」のトップ画面が表示されます。

2 [メンバーページ]→[録画予約設定]を選択します。

3 表示された画面をよく読んで、IDとパスワードを入力し、[登録]をクリックします。

以上で録画予約設定は完了です。

■ EZweb対応機種

1 [ezメニュー]→[トップメニュー]→[ezネット]→[TV/メディア]→[全国TV]→[アイラテ]からのトップ画面に入ります。

「アイラテ」のトップ画面が表示されます。

2 [メンバーページ]→[録画予約の設定]を選択します。

3 表示された画面をよく読んで、IDとパスワードを入力し、[登録]をクリックします。

以上で録画予約設定は完了です。

携帯電話からの録画予約

携帯電話の録画予約設定が完了すると、携帯電話から録画予約できるようになります。以下の手順で録画予約をしてください。

⚠注意
- 録画予約をする前に、本製品を接続したパソコンでreserMailを起動しておいてください。携帯電話から予約した内容は、reserMailが起動していないと反映されません。
- 録画予約した情報はすぐに反映されません。予約した情報の反映が遅い場合には、「reserMailの設定」を参照して、「録画予約を確認する時間間隔」を確認してください。
- スタンバイや休止状態中に「録画予約を確認する時間」になった場合、スタンバイや休止状態から復帰して確認を行います。

1 アイラテのトップ画面を表示します。

アイラテのトップ画面の表示方法は、「携帯電話の録画予約設定」の手順**1**(P16)を参照してください。

2 各メニューから予約したい番組の詳細を表示し、[録画予約]ボタンを押します。

以上で録画予約は完了です。

インターネットからの録画予約

インターネットから録画予約する場合は、以下の手順で録画予約してください。本製品を取り付けたパソコンはもちろん、他のパソコンからでも録画予約できます。

⚠注意
- 録画予約をする前に、本製品を接続したパソコンでreserMailを起動しておいてください。インターネットから予約した内容は、reserMailが起動していないと反映されません。
- 録画予約した情報はすぐに反映されません。予約した情報の反映が遅い場合には、「reserMailの設定」を参照して、「録画予約を確認する時間間隔」を確認してください。
- テレビ局名が正しく設定できていない場合、チャンネルが「0」と表示されることがあります。このときは、正しいチャンネルを入力してください。

1 アイラテ(http://www.irate.tv/)に接続します。

2 ログインして、録画したい番組をクリックします。

以降は、画面に従って録画予約を行ってください。

VideoStudio6 SE DVD

⚠注意 VideoStudioでは、本製品を使ってキャプチャすることはできません。本製品でキャプチャするときは、WinDVRをお使いください。

VideoStudio でできること

● DVカメラからの取り込み
DV機器からの映像をキャプチャすることができます。

● 動画、静止画の編集
要らない部分をカットしたり、様々な効果を加えることができます。

● タイトルやテロップの作成
映像にタイトルを入れたり、テロップを入れたりすることができます。

● DVD、VCD、SVCDの作成
映像をDVDやVCD(Video-CD)、SVCD(Super Video-CD)に保存することができます。

インストール手順

⚠注意 Windows2000をお使いの場合は、半角文字のユーザー名でログインしてください。全角文字のユーザー名(例:メルコ)でログインした場合、インストールできません。

1 本製品に添付のユーティリティCDをセットします。

自動的に簡単セットアップの画面が表示されます。表示されない場合は、ユーティリティCD内の アイコン(EasySetup.exe)をダブルクリックしてください。

2 [VideoStudio6.0 SE DVDのインストール]を選択し、[開始]をクリックします。

次のページへ続く

3 画面に表示されるメッセージに従って、VideoStudioをインストールします。

メモ インストールの途中で以下の画面が表示されます。必要に応じて、インストールするソフトウェアを選択してください。これらのソフトウェアのうち、すでに最新版をご使用の場合はインストールする必要はありません。

- Acrobat Readerは、簡単セットアップから最新版のインストールが行えますので、そちらをご使用ください。
- Quick Timeを選択すると、インストールの途中でユーザー登録番号の入力が求められます。すでにQuick Timeのユーザー登録を済ませている方は、その際に支給されたユーザー登録番号を入力してください。ユーザー登録されていない方は、何も入力せずに[OK]をクリックしてください。

起動方法

[スタート]－[(すべての)プログラム]－[Ulead VideoStudio 6]－[Ulead VideoStudio 6.0 SE DVD]を選択します。

使いかた

ユーティリティCD内の¥UVS6¥Document¥Manual¥Japaneseフォルダに収録されている、PDFファイル「VStudio6_OEM.pdf」を参照してください。

メモ
- PDFファイルを参照するためには、Acrobat Readerがインストールされている必要があります。インストールされていないときは、簡単セットアップからインストールしてください。
- アンインストールするときは、コントロールパネルの[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。その後、[Ulead VideoStudio 6.0 SE DVD]を選択して(*)[追加と削除]をクリックします。

*「Quick Time」や「RealPlayer」をインストールした方は、同様の手順で[Quick Time]または[RealPlayer]を選択し、[追加と削除]をクリックしてください。

PhotoImpact7.0 SE

PhotoImpactでできること

● グラフィックやイメージの処理
グラフィックやイメージの編集を行うことができます。

● 写真補正
写真データからの歪みの除去やイメージの回転など、デジタルイメージの処理を行うことができます。

● Webページの作成
Webページを、コードを気にせずに作成することができます。

インストール手順

1 **本製品に添付のユーティリティCDをセットします。**

自動的に簡単セットアップの画面が表示されます。表示されない場合は、ユーティリティCD内の アイコン(EasySetup.exe)をダブルクリックしてください。

2 **[PhotoImpact7.0 SEのインストール]を選択し、[開始]をクリックします。**

以降は画面に従ってインストールしてください。

起動方法

[スタート]ー[(すべての)プログラム]ー[Ulead PhotoImpact 7]ー[PhotoImpact 7]を選択します。

使いかた

ユーティリティCD内の¥UPI7¥Document¥MANUAL¥Japaneseフォルダに収録されている、PDFファイル「ALBUM-7 MANUAL.PDF」および「PI-7 MANUAL.PDF」を参照してください。

メモ
・PDFファイルを参照するためには、Acrobat Readerがインストールされている必要があります。インストールされていないときは、簡単セットアップからインストールしてください。

・アンインストールするときは、コントロールパネルの[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。その後、[Ulead PhotoImpact 7]を選択して[追加と削除]をクリックします。

Cool 3D 3.0 SE

3Dタイトルを作成するためのソフトウェアです。作成したタイトルは、VideoStudioで使用することができます。

インストール手順

1　本製品に添付のユーティリティCDをセットします。

自動的に簡単セットアップの画面が表示されます。表示されない場合は、ユーティリティCD内の アイコン(EasySetup.exe)をダブルクリックしてください。

2　[Cool 3D 3.0 SEのインストール]を選択し、[開始]をクリックします。

以降は画面に従ってインストールしてください。

起動方法

[スタート]－[(すべての)プログラム]－[Ulead COOL 3D 3.0]－[Ulead COOL 3D 3.0]を選択します。

使いかた

ユーティリティCD内の¥C3D3¥Manual¥Japaneseフォルダに収録されている、PDFファイル「C3d3manual.pdf」を参照してください。

メモ
- PDFファイルを参照するためには、Acrobat Readerがインストールされている必要があります。インストールされていないときは、簡単セットアップからインストールしてください。
- アンインストールするときは、コントロールパネルの[アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。その後、[Ulead COOL 3D 3.0]を選択して[追加と削除]をクリックします。

DirectXのインストール

DirectXをインストールするときは、以下の手順でインストールしてください。

1　本製品に添付のユーティリティCDをセットします。

自動的に簡単セットアップの画面が表示されます。表示されない場合は、ユーティリティCD内の アイコン(EasySetup.exe)をダブルクリックしてください。

2　[DirectX8.1のインストール]を選択し、[開始]をクリックします。

以降は画面に従ってインストールしてください。

3 使ってみよう

本製品の簡単な使い方を説明します。

お使いになる前に

本製品をお使いになるための注意事項を記載しました。お使いになる前に必ずお読みください。

● **あなたが録画・録音された映像や音声は、個人として楽しむなどの他は、著作権上、権利者に無断で使用できません。**
テレビ放送や録画物などの映像や音声は、著作権法で保護されています。

● **著作権保護用の信号（コピーガード等）付きの映像を録画することはできません。**
市販のDVD-Videoやビデオテープなど著作権保護用の信号付きの映像は、正常に録画できません。

● **大切な録画の場合は、あらかじめテスト録画を行い、画質や音声等に問題がないか確認することをお勧めします。**
万一、録画・録音されなかった場合の内容の補償については致しかねます。あらかじめご了承ください。また、テスト録画をしたあとは、ハードディスクの空き容量が減少しますので、テスト録画したファイルを消去してからお使いください。

● **テレビやビデオを見たり、録画をするときは、他のアプリケーションを動作させないでください。**
テレビやビデオの映像を見たり、録画しているときはパソコンに大きな負荷がかかっています。他のアプリケーションを動作させた場合、システムが停止（ハングアップ）したり、コマ落ちしたり、音とびなどが起こることがあります。

● **4GB以上（Video-CDなどのプロファイルでは596MB以上）の映像を録画する場合、録画したファイルは分割して保存されます。**
ファイルを保存するハードディスクのファイルシステムがFAT32形式の場合、1ファイルの最大容量は4GBとなります。本製品では、4GB（Video-CDなどのプロファイルでは、596MB）を超える録画を行った場合、ファイルを分割して保存します。

⚠注意 **分割して録画されたファイルはWinDVRで再生してください。Windows Media Playerなどで再生を行うと正常に再生できないことがあります。**

メモ ハードディスクのファイルシステムがNTFS形式（※）の場合、4GB以上のファイルでも保存できます。4GB以上のファイルを分割させたくない場合や、分割する容量を指定したい場合は、、WinDVRのヘルプ「プロファイルの録画品質設定」を参照して、[システム]タブの[ファイル分割サイズ]の値を変更してください。

※ ファイルシステムをNTFS形式にできるのは、WindowsXP/2000のみです。WindowsMe/98SEではNTFS形式にできません。

テレビを見よう

テレビの映像を見る手順を説明します。

1 WinDVR を起動します。

[スタート] ― [(すべての) プログラム] ― [InterVideo WinDVR] ― [InterVideo WinDVR] を選択します。

2 チャンネルボタンをクリックしてチャンネルをあわせます。

画面表示のプロファイル（品質）を指定する

ディスプレイに表示する映像のプロファイル（品質）を変更できます。より高画質に設定できたり、解像度を下げ、パソコンへの負荷を軽減させることができます。

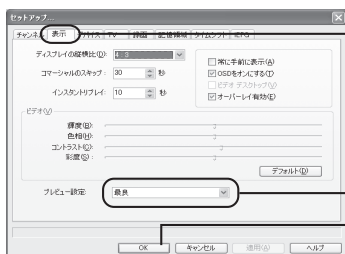
1 WinDVR を起動します。

2 ⇨ をクリックし、[TV パネル] を選択します。

次のページへ続く

3 をクリックします。

クリックします。

4

① [表示]をクリックします。

② プロファイルを選択します。

③ [OK]をクリックします。

注意 録画を行っているときは、「録画するプロファイル（品質）を指定するには」（P26）で指定したプロファイルで表示されます。

メモ 各プロファイルの設定は、「録画するプロファイル（品質）を指定するには」（P26）で確認できます。

テレビとビデオの映像を切り替えよう

テレビの映像だけでなく、ビデオ機器の映像を見ることもできます。以下の手順で映像の切り替えができます。

1 WinDVR を起動します。

[スタート] ― [(すべての) プログラム] ― [InterVideo WinDVR] ― [InterVideo WinDVR] を選択します。

2 をクリックし、[TV パネル]を選択します。

① をクリックします。

② [TV パネル]をクリックします。

3 [アイコン]をクリックします。

［TV］］→［コンポジット］→［S-ビデオ］の順に切り替わります。

録画をしよう

映像を見ることができたら、録画してみましょう。

⚠注意 **録画中は、他のアプリケーションを動作させないでください。他のアプリケーションを動作させた場合、システムが停止（ハングアップ）したり、正常に録画できないことがあります。**

メモ DVD画質設定で録画を行う場合、プレビュー画面がコマ落ちすることがありますが録画されたファイルはコマ落ちせず録画されています。

録画する

1 WinDVRを起動して、録画したい映像を表示します。

2 [アイコン]**をクリックます。**

録画が始まります。

録画を終わるときは?

[アイコン]をクリックし、保存するファイル名を入力します。

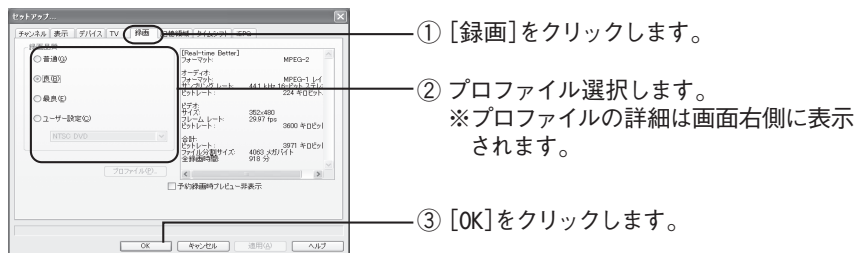
録画するプロファイル（品質）を指定するには

録画を保存するファイルのプロファイル（品質）を選択できます。高画質に設定できたり、DVDやVCD（Video-CD）に書き込めるプロファイルを選択することもできます。

1 WinDVRを起動します。

2 をクリックし、[TVパネル]を選択します。

3 をクリックします。

4

メモ [予約録画時プレビュー非表示]にチェックマークをつけておくと、録画予約(P31）をした場合にプレビュー（録画している映像や音声）を表示させずに録画できます。予約録画時にパソコンにかかる負荷を軽減したい場合はチェックしてください。

再生しよう

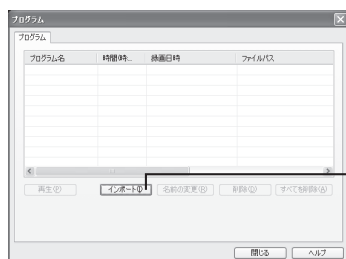
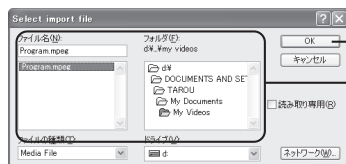
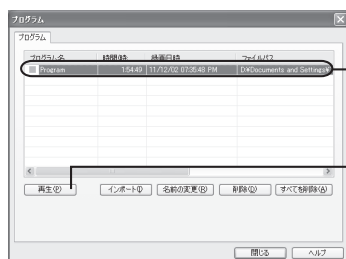
本製品で録画した映像や既にパソコンに保存してある映像を再生してみましょう。

本製品で録画した映像を再生する

本製品で録画した映像を再生するときは、以下の手順を行ってください。

1 WinDVRを起動します。

2 をクリックし、再生するファイルを選択します。

メモ 再生するファイルが表示されない場合は、「MPEGデータを再生する」の手順を行い再生してください。

① をクリックします。

② 再生するファイルをクリックします。

3

使ってみよう

MPEGデータを再生する

本製品で録画された映像でなくても再生することができます。以下の手順で再生してください。

1 WinDVRを起動します。

2 プログラム をクリックし、再生するファイルを選択します。

クリックします。

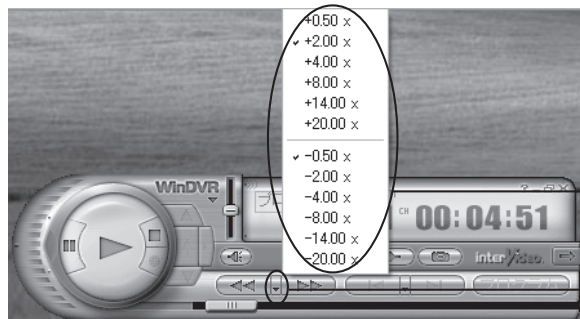
次のページへ続く

3

4

5

好みの速度で再生（早送り、巻き戻し）する

再生する速度を変更することも可能です。 以下の操作を行ってください。

ファイル形式を変換しよう

WinDVRのトランスコード機能は、あるファイル形式（プロファイル）で録画したファイルを別のファイル形式に変換することができます。例えば、MPEG1で録画した映像ファイルをDVDフォーマットに変換するなど、1つの映像データを簡単に他のフォーマットに変換し、活用することができます。

⚠注意 **ファイル形式の変換中はパソコンに大きな負荷がかかり、テレビ放送の映像や音声は出力されません。**

1 **WinDVRを起動します。**

2 **⇨をクリックし、[全般パネル]を選択します。**

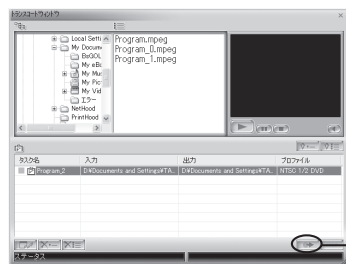
3

4

次のページへ続く

5

6

7

ファイル変換が始まります。 ファイル変換が終了したら完了です。

録画予約しよう

外出しないといけないけど見たいテレビがある。 そんな時録画予約が便利です。

⚠注意 録画予約の設定は、WinDVRを終了しても有効です。しかし、パソコンを切ってしまうと予約時間になっても録画されません。

メモ
・あらかじめテスト録画を行い、 画質や音質等に問題がないかを確認することをお勧めします。
・録画時にプレビューを表示させたくない場合は、「録画するプロファイル（録画品質）を指定するには」（P26） を参照してプレビューを非表示に設定した後、 以下の手順を行ってください。

1 **WinDVRを起動します。**

［スタート］ － ［(すべての) プログラム］ － ［InterVideo WinDVR］ － ［InterVideo WinDVR］を選択します。

2 **⇨をクリックし、[TVパネル]を選択します。**

① ⇨をクリックします。

② [TV パネル]をクリックします。

3 **スケジュールをクリックします。**

クリックします。

4

[作成]をクリックします。

次のページへ続く

6

7

8

9

以上で録画予約は完了です。

インターネットの番組表から録画しよう（iEPG）

インターネットの番組表（iEPG 対応のホームページに限る）から録画予約をしてみましょう。

⚠注意
- この手順を行うには、パソコンがインターネットに接続できる環境が必要です。
- 録画予約の設定は、WinDVR を終了しても有効です。しかし、パソコンを切ってしまうと予約時間になっても録画されません。

1 WinDVR を起動します。

2 ⇨をクリックし、[TV パネル] を選択します。

① ⇨をクリックします。

② [TV パネル] をクリックします。

3 EPG をクリックします。

クリックします。

4 ホームページから、予約したい番組を選択します。

次のページへ続く

reserMail をお使いの方へ

インターネットの番組表から録画予約を行うと、WinDVRに設定したテレビ局名が変更されることがあります。テレビ局名が変更された場合は、再度テレビ局名を入力しなおしてください。変更されたままだと、reserMailを使った録画予約が正常に行われないことがあります。詳しくは、reserMail のヘルプにある「WinDVR で reserMail をご利用になるとき」を参照してください。

5

以上で録画予約は完了です。

タイムシフトを使ってみよう（WindowsXP/2000のみ）

⚠注意 この機能はWindowsMe/98SEでは非対応です。WindowsMe/98SEでタイムシフトを行った場合、映像がコマ送りの状態になったり、音声が途切れる場合があります（録画したファイルは正常に再生できます）。

⚠注意 ・タイムシフトを使用中は、パソコンに大きな負荷がかかっています。他のアプリケーションを動作させないでください。他のアプリケーションを動作させた場合、システムが停止（ハングアップ）したり、タイムシフトが正常に行われないことがあります。

タイムシフトとは

テレビを見ているときに、トイレに行きたくなったり、来客があったりして、テレビを見ることを中断しなければならないことがあります。こんなときには、タイムシフトが便利です。タイムシフトを使えば、見逃したシーンを巻き戻して見たり、気に入ったシーンを繰り返し見ることが可能です。タイムシフト中の映像は録画されるため、後から再生して見ることができます。また、録画中の映像でも巻き戻して見ることができます。

タイムシフトを開始する

1 WinDVRを起動し、お好きな映像を表示します。

2 ▮▮をクリックします。

画面が一時停止の状態となります。再度▮▮をクリックすると、一時停止した場面からの映像を再生します。

メモ ▮▮の操作は、キーボードの[スペース]キーでも行えます。

次のページへ続く

①　②　③　④

タイムシフトの操作は以下のとおりです。

（1）…………………………タイムシフトを停止します。タイムシフト停止後、録画するファイル名を指定して保存してください（保存しない場合は[キャンセル]をクリックします）。

（2）……… バーを移動させ、特定の時間にジャンプします。

（3）…………………………設定した時間を巻き戻して再生します。

（4）…………………………設定した時間を早送りして再生します。

いらないシーンをカットしよう

いらないシーンをカットするには

いらないシーンをカットするためには、①「いらないシーンを分割する」、②「いらないシーンを削除する」、③「保存する」の3つの手順が必要です。例えば、テレビで映画を録画したときにCMをカットしたい場合は以下の手順を行います。

映画シーン	CM	映画シーン	CM	映画シーン

（元の映像）

▼ ① いらないシーンを分割する

映画シーン　CM　映画シーン　CM　映画シーン

▼ ② いらないシーンをカットする

映画シーン　映画シーン　映画シーン

▼ ③ 保存する

映画シーン	映画シーン	映画シーン

（カット後の映像）

操作手順

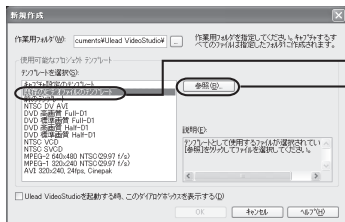
1　VideoStudio を起動します。

［スタート］ － ［（すべての）プログラム］ － ［Ulead VideoStudio 6］ － ［Ulead VideoStudio 6.0 SE DVD］ を選択します。

次のページへ続く

2

［プロジェクトの新規作成］をクリックします。

3

① ［既存のビデオファイルのテンプレート］を選択します。

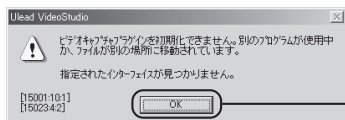
② ［参照］をクリックします。

4

① 編集したいファイルを入力します。

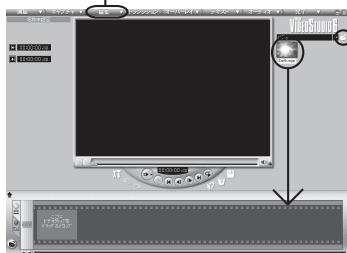
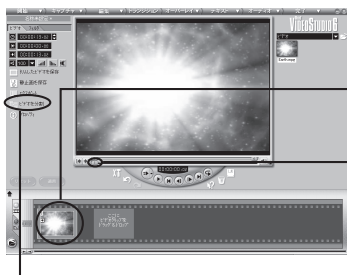
② ［開く］をクリックします。

5 **手順 3 の画面に戻ったら、［OK］をクリックします。**

6

［OK］をクリックします。

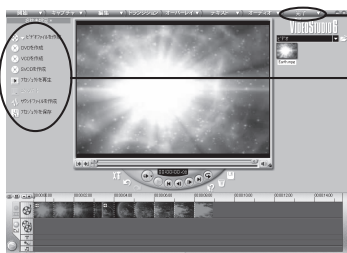
「キャプチャプラグインが初期化できません（略）」と表示されますが、VideoStudioを問題無く使用できます。［OK］をクリックしてください。

次のページへ続く

6

7 いらないシーンを分割します。

8 分割する数だけ手順 7 を繰り返します。

9

10

以降は、画面に従って保存します。

3 使ってみよう

オリジナルDVD-Video/Video-CDを作ろう

オリジナルDVD-Video/Video-CDを作るには

DVD-VideoやVideo-CDを作成する場合、DVDやCDに書き込めるプロファイル（ファイル形式）は決まっています。そのため、録画するときにDVD-VideoやVideo-CDのプロファイルで録画しておくと便利です。DVDやCDに書き込む場合にプロファイルを変換することもできますが、書き込む前のプロファイリングの変換に時間がかかります。以降では、DVD-VideoやVideo-CDのプロファイルで録画してDVD-VideoやVideo-CDを作成する手順を説明します。

DVD/VCD(Video-CD)のプロファイルで録画する

▼

録画した映像を編集する

▼

DVD/VCDに書き込む

手順説明

1 **WinDVRを起動します。**

2 **「録画しよう」を参照して、DVD、またはVCD(Video-CD)のプロファイルで録画します。**

3 **録画した映像を編集します。**

編集はVideoStudioで行います。詳しくは、VideoStudioのPDFファイルをごらんください。

4 **DVD、またはVCDに書き込みます。**

DVD、またはVCDへの書き込みはVideoStudioで行います。詳しくは、VideoStudioのPDFファイルをごらんください。

以上で、オリジナルDVD/VCDの作成手順は完了です。

4 付録

本製品のトラブルシューティングや、仕様を説明します。

困ったときは

おもなトラブルと対処方法について説明しています。これらの確認を行っても正常に動作しないときは、インフォメーションセンターへお問い合わせください。

ドライバのインストールができない

本製品が正しく接続されていない	パソコンの電源スイッチをOFFにし、本製品を接続し直してください。
本製品が正しく認識されていない（ドライバが正常にインストールされない）	簡単セットアップから本製品をアンインストールした後、別紙「セットアップシート」を参照して再度インストールしてください。

付属ソフトウェアがインストールできない（Windows2000のみ）

全角文字のユーザー名でログインしている	全角文字のユーザー名でログインしているとインストールできません。半角文字のユーザー名でログインしてください。

映像が表示されない

配線が間違っている	別紙「セットアップシート」を参照して正しく配線してしてください。
正しい映像入力を選択していない	P24を参照して、正しい映像入力を選択してください。
ビデオ機器を再生していない（ビデオ機器の映像を見る場合のみ）	ビデオ機器を再生してください。
ディスプレイドライバがハードウェアオーバーレイに対応していない	ディスプレイドライバを最新のものに更新してください。

付属ソフトウェアが起動しない

ディスプレイの設定が間違っている	ディプレイの解像度を800×600ドット以上、色がハイカラー以上に設定してください。

スタンバイ・休止状態の復帰後、デバイスが見つからないと表示される

PCカードタイプのUSB2.0インターフェースを使用している	WinDVRを終了して、USBケーブルを差し直してください。再び認識して使用可能となります。

4
付録

パソコンに接続したときに「次のドライバを検索しています(以下略)」と表示される

ドライバをインストールしていない	本製品のドライバをインストールしてください。
ドライバをインストールしている	[キャンセル]をクリックして画面を閉じた後、本製品を抜き差ししてください。

音声が出ない

配線が間違っている	別紙「セットアップシート」を参照して正しく配線してしてください。
消音している、または音量を下げすぎている	音量を上げてください。
Windowsのボリュームコントロール設定の音量がミュート、または小さくなっている。	Windowsのボリュームコントロール設定で、ミュートを外す、または音量を上げてください(ボリュームコントロール設定は、[スタート]-[(すべての)プログラム]-[アクセサリ]-[エンターテイメント(マルチメディア)]-[ボリュームコントロール]を選択すると起動します)。

音声が途切れる

他のアプリケーションが動作している	他のアプリケーションが動いている場合、画面の動きが遅くなることがあります。その場合は、他のアプリケーションを終了してください。
DMAが設定されていない	P7を参照してハードディスクにDMAの設定を行ってください。
サウンドカードのドライバが最新ではない	サウンドカードのドライバを最新のものに更新してください。

画面の動きが遅い(コマ送りの状態になる)

他のアプリケーションが動作している	他のアプリケーションが動いている場合、画面の動きが遅くなることがあります。その場合は、他のアプリケーションを終了してください。
DMAが設定されていない	P7を参照してハードディスクにDMAの設定をおこなってください。
WindowsMe/98SEでタイムシフトをしている	WindowsMe/98SEではタイムシフトは非対応です。タイムシフトを行うとコマ落ちが発生することがあります(録画したファイルは正常に録画されています)。

録画したファイルの音声にノイズが入ってしまう

録音レベルが大きすぎる	録音レベルが大きいと録画したファイルの音声にノイズが入ってしまうことがあります。WinDVRのヘルプ[WinDVRの設定]-[セットアップのデバイスタブ]を参照して、録音レベルを調節してください。入力が[TV]の場合は28%、[S-ビデオ]または[コンポジット]の場合は19%を目安として調節してください。

録画、再生ができない、再生した映像が正しく表示されない

コピーガードがしてある映像を録画、または録画したものを再生している	コピーガードがしてある映像の録画した場合、正常に録画できません。そのため、録画したものを再生しても正常な映像は表示されません。
VideoStudioで録画している	本製品は、VideoStudioを使った録画には対応しておりません。WinDVRを使って録画してください。
Windows Media Player8以下で再生している	Windows Media Player8以下をお使いの場合、映像の縦と横の比率が正しく表示されないことがあります。この場合は、マイクロソフト社のホームページから最新のWindows Media Playerをインストールしてください。最新のWindows Media Playerをインストールしても正しく表示されない場合は、WinDVRで再生してください。
WinDVR以外の再生ソフトで再生している	お使いの再生ソフト(Windows Media Playerを含む)によっては、正常に再生できない場合があります。正常に再生されない場合は、WinDVRで再生してください。

録画したファイルが分割される

WinDVRで録画した場合、録画したファイルが4GBを超える場合分割するように設定されています。4GB以上の映像も1ファイルで保存したい場合は、WinDVRのヘルプ「WinDVRの設定」-「プロファイルの作成」-「プロファイルの録画品質設定」を参照して、[システム]タブの[ファイル分割サイズ]を変更してください。なお、4GB以上のファイルを保存できるのはハードディスクのファイルシステムがNTFS形式の場合のみです。FAT32形式では4GBを超えるファイルを保存できません。

※ 分割して録画されたファイルは、WinDVRで再生してください。Windows Media Playerなどで再生すると、正しく再生できない場合があります。

ファイル形式の変換(トランスコード)が終了しない

ファイルを変換中に進行度を示すグラフが表示されますが、実際の進行度と異なる場合があります。経過時間が進んでいる場合は、ファイルを変換していますので、完了するまでお待ちください。

VideoStudioでレンタリングに時間がかかる

VideoStudioのスマートレンタリング機能を使用してレンタリングしてください。スマートレンタリング機能を使用すると、編集を行った部分のみレンタリングを行うため、通常のレンタリングよりも高速に行うことができます。詳しくは、VideoStudioのPDFファイルを参照してください。ただし、スマートレンタリング機能を使用するためには、編集するファイルを全て同じファイル形式(プロファイル)である必要があります。プロジェクトを新規に作成するとき、[テンプレート]で[既存のビデオファイルのテンプレート]を選択すると簡単にファイル形式を揃えることができます。

4 付録

DMAを設定後、Windowsが起動しない【WindowsMe/98SEのみ】

お使いのパソコンが対応していない	お使いのパソコンによっては、DMA転送に設定するとWindowsが起動しないことがあります。次の手順でDMAの設定を解除してください。 ①<ctrl>キーを押しながらパソコンの電源スイッチをONにします([Startup Menu]が表示されるまで押し続けてください)。 ②[Startup Menu]が表示されたら、[Safe Mode]で起動します。 ③デスクトップ画面の[マイコンピュータ]アイコンを選択し、マウスで右クリックします。 ④表示されたメニューから、[プロパティ]をクリックします。 ⑤[デバイスマネージャー]タブをクリックします。 ⑥[ディスク ドライブ]の中からお使いのハードディスクのデバイス名を選択し、[削除]をクリックします。 ⑦ Windowsを再起動します。

パソコンのシステムが停止(ハングアップ)する

他のアプリケーションを動作させている	本製品を使用して録画やタイムシフトを行っているときに、他のアプリケーションを動作させているとパソコンに大きな負荷がかかります。本製品で録画やタイムシフトを行うときは、他のアプリケーションを終了させてください。
高解像度で録画している	高解像度(NTSC DVDなど)で録画した場合、お使いの環境によってはパソコンに大きな負荷がかかり、システムが停止することがあります。その場合は、解像度を下げて録画してください。
画面を高解像度に設定している	画面の解像度を高く設定していると、パソコンに負荷がかかりシステムが停止することがあります。その場合は、画面の解像度を下げてください。
パソコンに増設したUSB2.0インターフェース(弊社製を除く)に接続している	パソコンに増設したUSB2.0インターフェースに本製品をを接続した場合、システムが停止することがあります。その場合は、パソコンに標準搭載されたUSBポートに接続してください。

reserMailにログインできない、パスワードを忘れてしまった

パスワードを忘れてしまいreserMailログインできない場合は、メールにてエイディシーテクノロジー社(support@epoint.co.jp)へお問い合わせください。
なお、別のIDを使用するためにreserMailを初期状態にするには、以下の手順を行ってください。

①reserMailが常駐している場合は常駐を解除して終了させて下さい。
②C:¥ProgramFiles¥InterVideo¥WinDVR¥reserMailのなかにある「config」 フォルダを削除してください(下線部はWinDVRをインストールしたフォルダ)。
③再びreserMailを起動すると、最初のユーザー登録画面が表示され初期状態に戻ります。
④reserMailの設定(P15)を行います。

仕様

メモ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

準拠規格(*1)	USB Specification Rev.2.0
ビデオ分解能	9bit
TVアンテナ入力	F型コネクタ（入力インピーダンス75Ω）
受信チャンネル	VHF：1～12ch UHF：13～62ch
TV音声	ステレオ／2ヶ国語対応（EIAJ方式）
外部入力方式	NTSC（日本国内仕様）
コンポジットビデオ入力	RCAピンジャック
Sビデオ入力	ミニDIN7ピン
オーディオ入力	RCAピンジャック
動画キャプチャ解像度	160 ×112 ～ 720×480（12段階）
動画圧縮形式	MPEG-1、MPEG-2
動画ビットレート	64Kbps～15000Kbps（USB1.1接続時は6500Kbpsまで）
音声圧縮形式	MPEG-1レイヤー2
音声ビットレート	64Kbps～384Kbps
最大消費電力	9W
動作環境	温度：0～40℃ 湿度：20～80%(結露なきこと)
外形寸法	15(W)×160(H)×121(D)mm(突起部を除く)
重量	約 310g
CPU	PentiumⅢ 500MHz以上、Celeron600MHz以上、 AMD Athlom 500MHz以上、Duron 500MHz以上
メモリ	128MB以上のRAM
ハードディスク	110MB以上の空きディスク容量（ドライバ+WinDVR使用時）（*2）
グラフィックカード	ハードウェアオーバーレイ表示可能なグラフィックカード （AGP接続を推奨）
対応パソコン	USBポートを標準搭載した以下の機種 ・DOS/V機(OADG仕様) ・NEC PC98-NXシリーズ 弊社製USBインターフェースを搭載したDOS/V機(OADG仕様)
対応OS	WindowsXP、Windows2000、WindowsMe(Millennium Edition)、 Windows98SE(Second Edition)

*1 USB2.0で規定されているHSモード(最大転送速度480Mbps)で使用するには、弊社製USB2.0インターフェース(またはUSB2.0 に対応したパソコン本体)が必要です。

*2 全てのアプリケーションをインストールするには、1GB以上の空きディスク容量が必要です。

4 付録

■ ユーザー登録について

弊社ホームページ（https://online.buffalo.jp/）にて、ユーザー登録できます。

※ ユーザー登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。
※ ユーザー登録後に製品を譲渡した場合、ユーザー登録は変更できません。
※ 本製品に対するサポートやバージョンアップなどのサービスは、ユーザー登録されている方でなければ受けられません。

■ 修理について

製品をお送りいただく前に、マニュアルを参照して設定や接続が正しいかを再度ご確認ください。正しく接続や設定をしても改善されない場合は、修理票と保証書の原本に必要事項をご記入の上、製品と一緒にお送りください。修理票は、弊社ホームページ(本書裏表紙参照)にてダウンロード可能です。修理票の添付が困難な場合は、以下の事項をお調べになった資料と保証書の原本を添付して製品をお送りください。

① 返送先 ［氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号］
② 平日昼間の連絡先
［氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号］
③ 修理対象の弊社製品名
④ 弊社製品ハードウェア シリアルナンバー
⑤ 弊社製品ソフトウェア シリアルナンバー
⑥ 具体的な症状/エラーメッセージ
⑦ 発生状況 ［始めから/ある日突然/環境を変えたら］
⑧ 発生頻度 ［必ず/頻繁/時々/時間が経つと、他］
⑨ コンピュータ ［本体メーカ名/型番/シリアルナンバー］
⑩ ハードディスク ［メーカ名/型番/シリアルナンバー］
⑪ ディスプレイ ［メーカ名/型番/シリアルナンバー］
⑫ その他周辺機器 ［メーカ名/型番/シリアルナンバー］
⑬ OS(オペレーティング・システム)
［ソフト名/メーカ名/バージョン］
⑭ 製品以外の添付品 ［付属ソフトなど］

製品送付先	〒456-0023 名古屋市熱田区六野2-1-3 中京倉庫27号棟 バッファロー 修理センター宛
電話番号	052-883-0570

※ ご依頼いただいた修理品以外に関するお問い合わせは承っておりません。製品に関するお問い合わせはサポートセンター(裏表紙に記載)へお願いします。
※ 宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断り致します。
※ 送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社は責任を負いかねますので、輸送会社に別途保証をしていただくなどの措置を取ってください。
※ 修理にお送りいただく際に、弊社への事前連絡は不要です。
※ ハードディスクやフラッシュメモリなどの記憶装置は、修理の際にデータを消去いたします。また、故障状態によっては記憶媒体の交換をすることがあります。お送りいただく前に必要なデータのバックアップを作成しておいてください。なお、データ復旧は承っておりませんのでご了承ください。
※ AirStation、BroadStation、Link Stationは、修理の際に製品購入時の状態に戻るため、接続ユーザ名／パスワード／無線暗号キー(WEP)などお客様が書き込んだ設定内容が消去されます。修理完了後、再度設定が必要です。お送りいただく前に、設定内容をメモしておいてください。
※ 修理期間は、製品の到着後7日程度(弊社営業日数)を予定しております。

PC-MV5/U2 ユーザーズマニュアル

2003年5月28日 第2版発行
発行　　株式会社バッファロー

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
万一、障害が発生したときは、次の対策を行ってください。

・本製品とテレビやラジオ双方の距離を離してみる
・本製品とテレビやラジオ双方の向きを変えてみる

弊社製品の情報は次の方法で入手できます

インターネット

製品情報　buffalo.jp
サポート情報　86886.jp

製品サポート

サポートセンター

〒457-8520 名古屋市南区柴田本通4-15　株式会社バッファロー

本製品のサポートは下記で承っております。

<東　京> 03-5781-7260
月〜金 9:30〜19:00
土　9:30〜12:00/13:00〜17:00

<名古屋> 052-619-1188
月〜金 9:30〜17:00 ※祝日を除く

※ 電話番号のおかけ間違いがないようご注意ください。
※ 事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。
　・コンピュータ名と使用OS
　・本製品の製品名とシリアルナンバー
　・現象（具体的なエラーメッセージなど）
※ 受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は弊社ホームページでご確認ください。

PY00-28166-DM10-02　2-07　C10-004